

くにたち人権月間 2023

期間：11月10日(金)～12月10日(日)



参加無料

年齢に関係なく
どなたでも参加できます!!

市ではソーシャル・インクルージョンの理念のもと人権を尊重したまちづくりを進めています。
この人権の尊重について皆さまが知り、考えるきっかけとなるよう、1か月間を「くにたち人権月間」として、人権をテーマとしたさまざまな催しを開催します。自分やほかの方の人権について、一緒に考えてみませんか。

人権フェスティバル

11月25日(土) くにたち市民芸術小ホール

1F ホール

地下 スタジオ

地下 アトリエ

① 講演『ジェンダー平等を考える』

時間：10:30～11:30

快適な暮らしは「平等な家づくり」から。誰もが活躍できる社会について一緒に考えます。

講師：ティムグム仁美氏(ピープル&カルチャー マネジャー)
企画：IKEA 立川

② 発表『かたつむりキッズで考える戦争』

時間：12:45～13:30

隠された長崎の原爆の実態をキッズと大人で学んだ展示と発表です。

③ 発表『みんなで考える人権と平和』

時間：13:40～15:05

LOCK★SHOW：人権を考えたダンスショー
NPO 法人ワンステップかたつむり国立：沖縄を考えたダンスショー
企画：NPO 法人ワンステップかたつむり国立

④ シンポジウム『みんなで「ごみ」をかんがえる』

時間：15:15～16:15

人権出張授業に参加した子どもたちがごみ清掃と職業差別を考えます。

講師：押田五郎氏(国立市人権・平和のまちづくり審議会委員)、環境センター清掃作業員、ごみ減量課職員ほか
企画：くにたち人権・平和条例をいかに会

⑤ シンポジウム『人権に関する市の取組について』

時間：16:15～16:50

市長のほか、国立市人権・平和のまちづくり審議会委員等が人権に関する市の取組について一緒に考えます。

講師：灰谷茂氏(福)恩賜財団済生会理事長)、国立市長ほか
企画：市長室

⑥ アイヌの歌・舞踊の披露

時間：17:00～17:30

講師：宇佐照代氏(アイヌ料理店経営)

⑦ 映画『大地よ アイヌとして生きる』

時間：17:30～19:30

北海道白老でアイヌの生き方を貫く宇梶静江さんのドキュメント映画です。

定員：200名
企画：くにたち人権・平和条例をいかに会
※⑦は保育あり(未就学児、定員5名、申込先着順)
保育の申込みは11月17日(金)16:00まで

申込必要



▲宇梶静江氏
(映画「大地よ」より)
写真：藤原書店

⑧ しょうがいしゃのあたりまえの暮らしをささえる～地サポ・フォーラム～

時間：10:00～11:30

国立市独自のしょうがいしゃ介護事業『地域参加型介護サポート事業』(通称：地サポ)をご存じですか? 誰にでも介護ができる、介護してもらえる地域社会をめざし、地サポの現状と未来について意見を交わし、広く市民に知っていただくための企画です。

企画：しょうがいしゃ支援課

⑨ こどもの人権を考える集い

〈第一部〉朝鮮文化に触れる『チョゴリ撮影会』

時間：13:00～14:00

〈第二部〉講演とシンポジウム

時間：14:30～16:30

・講演『東京都および各地方自治体の子ども基本条例の意義』
講師：松原拓郎氏(弁護士)

・シンポジウム『在日コリアンの子どもたちの学びの保障を考える』

シンポジスト：松原拓郎氏(弁護士)、権貞恩氏(前オモニ会会長)、児童青少年課長、一橋大学と朝鮮大学の学生ほか

〈第三部〉演奏『チャンゴとカヤグムの共演』

時間：17:00～18:00

講師：河柴守氏(金剛山歌劇団)、金栄美氏ほか

企画：「ハムケ・共に」

⑩ 講演『無戸籍と伴走支援』

時間：18:45～20:00

時代の変化に伴い戸籍の制度から外れ戸籍を持たない無戸籍者の存在が明らかになってきました。多くの無戸籍者は世間一般の普通の生活が送れていません。一緒に生きる伴走支援活動について講演します。

講師：市川真由美氏(NPO 法人無戸籍の人を支援する会代表)

企画：定禪等からま氏

⑪～⑬ ワークショップの定員は各回 15名

⑪ ワークショップ『災害時の避難所運営に ついて考えよう』

申込必要

時間：10:00～12:00

災害時に多くの方が避難している避難所での課題について考えよう。

企画：防災安全課

⑫ ワークショップ『スマホ持ち始め世代の スマホ・ケータイ安全教室』

申込必要

時間：13:00～14:00

スマホがほしいけど、友だちとのコミュニケーション、SNSとの関わり方が心配……と感じていませんか? ひとりで行動する機会が増える『スマホ持ち始め世代』のための、安心安全な使い方を学ぶワークショップです。保護者の方もぜひ一緒にご参加ください。

対象：小学校4～6年生程度(保護者同伴可)
企画：株式会社 NTT ドコモ

⑬ ワークショップ『アイヌ刺繍体験』と 『楽器や踊りの体験』

申込必要

時間：14:30～16:40

ポシェットにアイヌ刺繍、アイヌのムックリや踊りの体験も行います。

講師：宇佐照代氏(アイヌ料理店経営)
企画：くにたち人権・平和条例をいかに会

⑭ ワークショップ『きこえない人に つたえてみよう』

時間：17:10～18:10

伝えたい気持ちがあれば、道具がなくても伝わるヨ! チャレンジしてみよう!!

企画：くにたち市聴覚障害者協会、手話サークル連絡会

1F エントランス

⑮ ワークショップ『レインボーバスルト作り』

時間：11:30～13:00

多様性を象徴するレインボーのバスルトを、1回5～10分で、お話ししながら作ります。見て楽しんだ後は、お風呂に入れて使えます。

企画：くにたち男女平等参画ステーション・パラソル

2F ギャラリー

⑯ 写真展『それぞれのカミングアウトーハンセン病回復者ー』

時間：10:00～18:00 ※ギャラリートークを11:00～12:00で実施

死ぬ思いで病歴、名前、顔、出身地を明かし、生き直した人たちの肖像です。

講師：八重樫信之氏 企画：NPO 法人ワンステップかたつむり国立

多磨生全園の歌人、汲田冬華さん。
失明し、後遺症で指先が知覚麻痺
になり、唇と舌を使って点字を読む▶



※その他、様々な人権課題をテーマにした展示や「人権クイズ」、車いす体験を行います。 企画：くにたち人権月間検討部会

その他のイベントや
申込方法は裏面に
記載しています。

くにたち人権月間 2023

期間：11月10日(金)～12月10日(日)



17 講演『DV、子ども虐待を防ぐ』

～自分と相手を尊重するコミュニケーションの方法～

11月12日(日) 国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ

時間：14:00～15:30

申込必要

子どもの前でのDVは虐待です。DVとは何か、DVが子どもへ与える影響を知り、暴力を用いない健全なコミュニケーションの方法を学びます。

講師：西山さつき氏 (NPO 法人レジリエンス)

定員：30名

企画：子育て支援課、市長室

18 映画『ある精肉店のはなし』

上映会と店主・北出新司さんのおはなし

11月15日(水) 国立市公民館 地下ホール

時間：14:00～17:00

字幕あり

申込必要

牛の飼育から解体、そして食肉として販売するまでを一貫して手がけてきた北出精肉店(大阪府貝塚市)の一家を描いたドキュメンタリー。上映後、店主の北出新司さんより、命の大切さや、と畜の仕事について、また食肉産業とそこで働く人たちに向けられた差別や偏見についてお話しいただきます。
※映画には牛を解体する場面があります。

講師：北出新司氏(北出精肉店 店主)

定員：60名

企画：公民館、市長室(協力：部落解放同盟国支部)

※1月17日(水)に東京都中央卸売市場食肉市場(芝浦と場)の見学・学習会を行います。希望される場合、12月23日(土)10時から公民館で行う事前学習会への参加が必要です。ご希望の方は、平和・人権・ダイバーシティ推進係へお申込み下さい。(参加される場合はぜひ本映画をご覧ください。)

19 『子どもの権利ってなあに？』

クイズラリー『芝居映像 もがれた翼 part26 「素数とくるみ」 上映会』

11月23日(木・祝) 矢川プラザ

時間：クイズラリー 13:30～16:00
映像上映 15:00～16:30

子どもだけに保障されている「子どもの権利」について、考えるきっかけにしてみませんか。
企画：オンブズマン事務局、児童青少年課

20 劇『星の王子さま』

フルインクルーシブ教育ってな～に?』

11月29日(水) くにたち市民芸術小ホール

時間：17:30～19:00

この劇を見ればフルインクルーシブ教育がわかります!!
手話通訳・きまぐれ要約筆記あり
企画：NPO 法人ワンステップかたつむり国立

21 ファッションを彩る革製品の「裏側」

「革づくり」の仕事と「ファッション倫理」の変容～

11月29日(水) 国立市公民館 講座室

時間：19:00～21:00

申込必要 (オンライン受講可)

講師のお話から、最先端のファッションや私たちの消費文化を通じて、皮革文化に関わる差別の歴史や自然破壊、動物愛護、大量廃棄といった倫理的問題について考えます。

講師：西村祐子氏 (駒澤大学教授)

申込期間：11月7日(火)～26日(日)

企画：公民館

22 『自死遺族支援の』

取り組み～希望と現実～』

11月30日(木) 国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ

時間：13:00～15:00

自死遺族支援団体代表でもある当事者の取り組みまでの道程と苦悩や希望を考えます。

講師：田口まゆ氏 (NPO 法人セニシティ代表)

企画：新しい空

23 『豊かな緑を子どもたちに！』

自然は子どもの権利です。』

12月2日(土) 矢川プラザ みんなのホール

時間：13:30～16:30

世界で気候危機が進むなか、「子どもにやさしいまちづくり」とは？ 樹木との関わりをヒントに、子どもの声を聞いていきます。

講師：中谷純江氏 (一橋大学講師/国連平和活動局) ほか

企画：子どもの権利条約を読む会、～つづく つながる～くにたちみらいの社プロジェクト

24 講演『ハンセン病と人権を考える』

12月8日(金) くにたち市民芸術小ホール

時間：18:00～20:30

国立ハンセン病資料館館長の内田博文氏の講演等。

講師：内田博文氏 (国立ハンセン病資料館館長)

企画：くにたち人権・平和条例をいかに会

25 ワークショップ

『スターバックス×インクルージョン 手話を使ったコーヒー淹れ方講座』

12月9日(土) 旧国立駅舎

時間：① 11:00～12:00 ② 13:00～14:00

申込必要

国立市にあるスターバックスコーヒー nonowa 国立店 サインングストアでは、手話を用いてコミュニケーションをします。様々なコミュニケーション方法を体験しながら、インクルージョンについて考えてみませんか。どなたでも参加いただけます。

定員：各回4名 ※どちらもおなじ内容です。

企画：スターバックスコーヒー nonowa 国立店、しょうがいしゃ支援課

26 上映会『最も危険な年』

12月9日(土) 国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ

時間：14:00～16:15

字幕あり

申込必要

トランスジェンダーの子どもを持つアメリカの家族を描いたドキュメンタリー。上映後トークあり。

講師：熱田桐子氏 (心理カウンセラー)

定員：50名

企画：くにたち男女平等参画ステーション・パラソル

27 『人権に関する』

書籍(特集)コーナー』

11月1日～11月30日

北市民プラザ図書館

12月1日～12月28日

中央図書館

電子図書館においても特集コーナーを実施します。

28 『地域ケア勉強会』

11月25日(土) ひらや照らす

時間：10:00～12:00

ヤングケアラー、ダブルケアラー等が内包する人権問題を語り合います。

講師：小出聡氏 (くにたち地域ケア)

定員：25名

企画：ひらや照らす

申込必要

※期間中、ひらや照らすではその他イベントを実施します。詳細は、市ホームページをご確認ください。

29 『産前産後のいどばたカフェ』

12月2日(土) ひらや照らす

時間：12:30～14:00

産前産後の親子が、安心して話したり遊んだりできる時間です。

講師：古旗裕美氏 (ソーシャルワーカー)、

野島美佳氏 (訪問助産師)

定員：親子7組程度

参加費：100円 (お茶菓子代)

企画：ひらや照らす

※◎◎は市の後援企画

申込方法

申込必要の企画については、イベント前日(土日除く)の午後5時までに、右記の問い合わせ先へお申し込み下さい。(申込先着順)



※市ホームページにも掲載しています。

イベントの番号	問い合わせ先
⑦(保育含む)、⑪～⑬、⑮	市長室平和・人権・ダイバーシティ推進係 電話 042-576-2111(内線229・256) または メール sec_diversity@city.kunitachi.lg.jp
⑰	子ども家庭支援センター 電話 042-573-0192 または メール kokasen@city.kunitachi.lg.jp
⑱、⑳	公民館 電話 042-572-5141
㉒	くにたち男女平等参画ステーション・パラソル 電話 042-501-6990 (水曜日休館)
㉔	ひらや照らす 電話 042-800-1661 (水～土 10:00～16:00)

【人権月間全体に関するお問い合わせ】 市長室平和・人権・ダイバーシティ推進係

電話 042-576-2111 (内線 229・256) メール sec_diversity@city.kunitachi.lg.jp



くにたち人権月間は、「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現のための取組の一環です。